

11/1 田 えびなの森創造事業 植樹宣言

第1回市民植樹祭

ご参加ください

同時開催 第3回森のリレーフェスタ

市では、市制施行記念日の11月1日(田)に「えびなの森創造事業 植樹宣言(第1回市民植樹祭)」を開催します。

これは、えびなの森創造事業の開始を記念して開催するもので、市制施行40周年となる平成23年11月1日までに、市民一人1本に相当する12万5000本の植樹を行い、海老名を緑あふれる街にすることを目指します。

また同日、県主催の「第3回森のリレーフェスタ」も開催されます。これは、海老名市が平成22年春に県内で開催される「第61回全国植樹祭」のサテライト会場に選ばれていることから、その記念事業として実施されるもので、市民(県民)のみならずによる植樹を行います。

▽日時 11月1日(田)11時～12時

▽会場 市役所南側芝生広場 ※森のリレーフェスタ市民(県民)植樹は市役所西側遊歩道(横須賀水道路)

▽主な内容
▼市民(県民)植樹：事前申込制、先着100人(費用無料)
▼苗木配布：環境募金にご協力いただいた方に苗木を配布(先着100人)
▼有馬中学校吹奏楽部による演奏

▽参加方法 自由。当日直接会場へ。

田 市民(県民)植樹希望の方は、往復はがきに行事名・郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記の上、県森林課全国植樹祭推進室(〒231-8588横浜市中区日本大通1)へ。一人1枚のみ有効。

10月24日(土)必着。県ホームページ(田) http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/simin/zensyoku/boshu/20080930_ebinaht.html から申し込み可。

田 えびなの森創造事業＝政策事業推進課(☎235・4635)、森のリレーフェスタ＝県農政部森林課全国植樹祭推進室(☎045・210・4373)。

親子で楽しくいい汗流す



8月30日、保健相談センターで「パパは力もち!一緒に遊んでいい汗流そう」を開催。参加した12組の親子は、運動を取り入れた遊びに、楽しいひとときを過ごしていました。



収穫の秋を実感



9月7日、下今泉地区で「土の日のナシのもぎ取り」を開催。230人の参加者が、たわわに実ったナシを収穫しました。

子どもたちに十五夜豆腐

9月12日、市内今里の豆腐製造会社・富塚商事(富塚政和代表取締役)が「四季折々の風習を大切にして食べ物を味わってほしい」との思いを込めて作った「十五夜豆腐」が、市立小学校の全児童7353人に配布されました。



海外で活躍を



青年海外協力隊の一員として、アフリカのモロッコ王国への派遣が決まった大貫哲也さん(柏ヶ谷在住・23歳)が、9月16日、内野優市長を訪問。大貫さんは同国で2年間、路上で生活する子どもたちの支援などを行います。

迅速な救助へ連携



災害現場での救助作業の実効性を高めようと、9月1日、消防署中庭で、市消防本部と海老名警察署が合同で災害用装備資機材の操作訓練を実施しました。

編集後記

では、天気が良ければ、海老名の街並みを一望できるかも。高所が苦手な私は、高さ15mのはしご車が限界ですが…。(か)

安全・安心フェスティバルでは、消防・防災に関するさまざまな体験ができます。高さ40mまで伸びる「はしご車体験」